

手作りの紙芝居舞台を子どもたちへお届け

熊本県内の小学校へ紙芝居セットを寄贈

10月31日(木) 大津町立大津小学校にて寄贈式 挙行



▲3年3組の児童と記念撮影

総合健康関連企業の株式会社えがお 代表取締役社長 北野忠男が代表理事を務める一般財団法人えがお健幸財団は、社会貢献事業として熊本県内の小学校15校へ紙芝居セットを寄贈。10月31日(木)に大津町立大津小学校にて寄贈式を行いました。子どもの読書活動を推進することで、健やかな心を育むサポートを行うことを目的とし、2015年より活動を開始し今年で5年目になります。

今年は昨年に引き続き、熊本地震の被害が大きかった熊本県内の小学校13校への寄贈に加え、新たに特別支援学校2校にも寄贈を開始。多くの児童の皆さんに紙芝居を楽しんでほしいという願いを込めております。

また、今回寄贈した15台の紙芝居の舞台(木枠)は、子どもたちの笑顔をイメージしながら、木材の切り込みから組み立て、塗装までを全て社員の手で行いました。

寄贈式では、贈呈者の一般財団法人えがお健幸財団 評議員 北野晶より「日本一笑顔の素敵なお人になってください。そして紙芝居を通して心の健康を育んでください」と挨拶。受け取った児童からは「紙芝居を読んで、健康で元気に過ごしたいです」とお礼の言葉をいただきました。



▲北野から児童へ贈呈



▲寄贈品の舞台



▲読み聞かせの様子

<えがお 紙芝居寄贈 概要>

- 寄贈品：紙芝居舞台、紙芝居のお話 10 話分
(健康教育、食育、道徳教育、環境、防災防犯などに関するお話)
- 寄贈先：熊本県内小学校 15 校
大津町：大津小学校、美咲野小学校、室小学校、大津南小学校、大津東小学校、
大津北小学校、護川小学校
宇城市：松橋小学校、小野部田小学校、小川小学校、三角小学校、海東小学校、
松合小学校
特別支援学校：熊本かがやきの森支援学校、大津支援学校
- 過去寄贈実績：64 セット (紙芝居 640 話)
※2016 年度は、東日本大震災から 5 年目を迎えた福島県の小学校 10 校にも寄贈

<寄贈式 概要>

- 日 時：10 月 31 日(木) 11:50~12:15
- 場 所：大津小学校 図書室 (〒869-1234 熊本県菊池郡大津町大字引水 210)
- 出席者：大津小学校 校長 ふるさわひろよし 古澤広義氏
3 年 3 組の児童(約 40 名)
株式会社えがお 常務取締役 きたのあきら 北野 晶
- 式次第：開式
校長先生ご挨拶
寄贈者挨拶
寄贈品(紙芝居セット)の贈呈
児童代表より御礼の言葉
記念撮影
(式終了後、司書教諭による読み聞かせ実施)